

平成28年度版

# 秋田の 労働災害と労働衛生



(八峰町手這坂：桃源郷)

平成27年5月6日撮影

秋田労働局

# 目 次

## I 労働災害発生状況の推移

- 1 労働災害発生状況(昭和 54 年～平成 27 年)-----1
- 2 業種別発生状況(平成 18 年～平成 27 年)-----2
- 3 主要業種別発生状況(平成 18 年～平成 27 年)-----3

## II 第 12 次労働災害防止計画

- 1 計画推進状況(平成 25 年～平成 29 年)----- 4

## III 平成 27 年の労働災害発生状況

- 1 監督署別・業種別発生状況-----5
- 2 業種別発生状況(休業 4 日以上之死傷災害)-----6
- 3 業種別発生状況(死亡災害)-----6
- 4 月別発生状況(平成 25 年～平成 27 年)-----6
- 5 災害程度別発生状況-----6
- 6 年齢別発生状況-----7
- 7 事業場規模別発生状況-----7
- 8 事故の型別発生状況-----7
- 9 起因物別発生状況-----7
- 10 事故の型別・業種別発生状況-----8
- 11 起因物別・業種別発生状況----- 9
- 12 事故の型別・起因物別発生状況-----10
- 13 製造業の労働災害発生状況-----11
- 14 建設業の労働災害発生状況-----11
- 15 運輸交通業の労働災害発生状況-----12
- 16 林業の労働災害発生状況-----12
- 17 商業の労働災害発生状況-----13
- 18 保健衛生業の労働災害発生状況-----13
- 19 交通労働災害発生状況 (年別：平成 18 年～平成 27 年)----14
- 交通労働災害発生状況 (業種別)-----14
- 20 死亡災害発生事例-----15

## IV 業務上疾病発生状況

- 1 平成 27 年 業種別・傷病分類別業務上疾病発生状況-----17

## V 定期健康診断実施状況

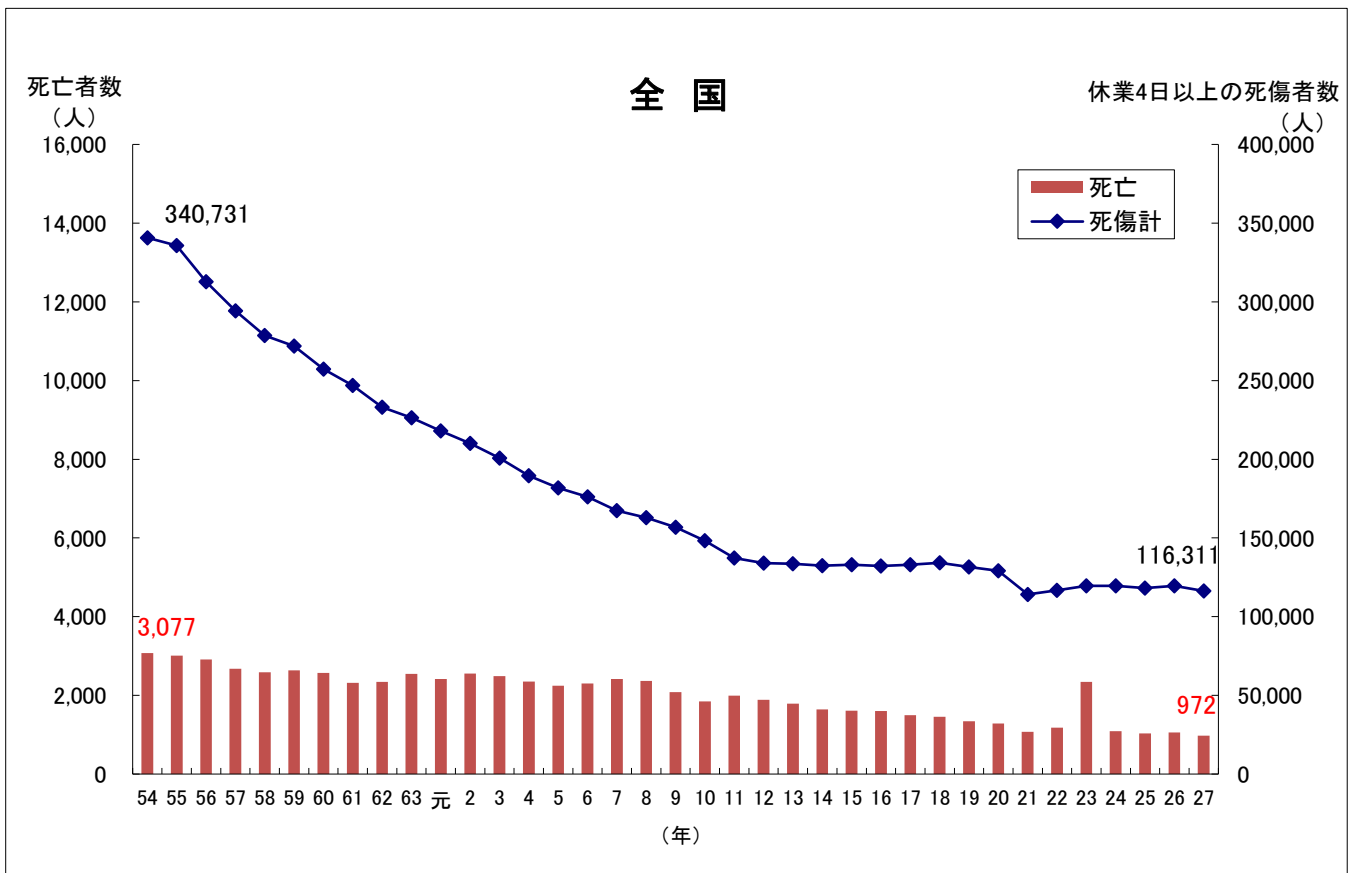
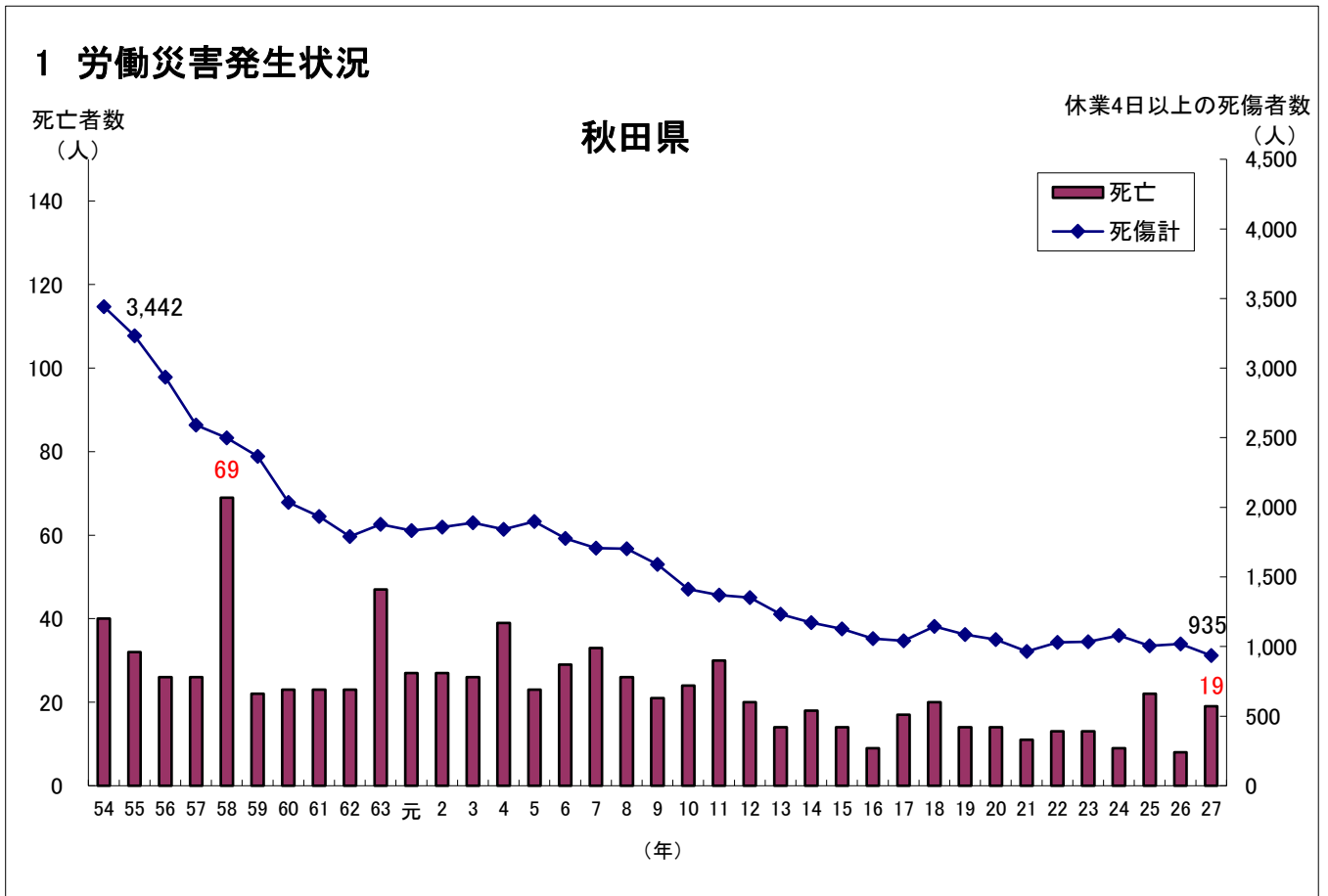
- 1 有所見率の推移(平成 18 年～平成 27 年)-----18
- 2 平成 27 年 健診項目別有所見率-----18
- 3 平成 27 年 業種別有所見率-----19
- 4 平成 27 年 業種別・健診項目別有所見率-----19

## VI 特殊健康診断実施状況

- 1 平成 27 年 特殊健康診断実施状況-----20
- 2 平成 27 年 業種別じん肺健康診断実施状況-----20

# I 労働災害発生状況の推移

## 1 労働災害発生状況

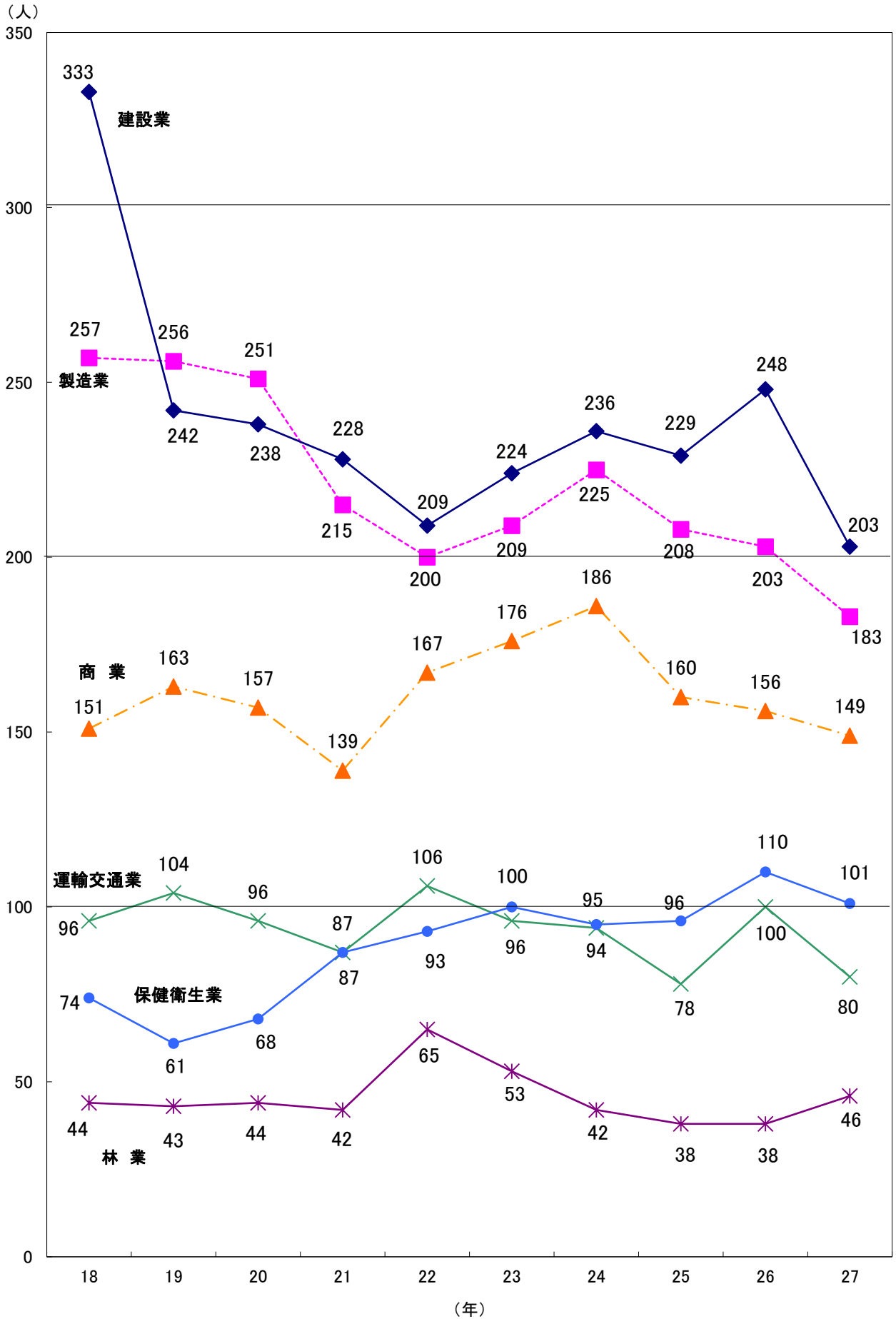


## 2 業種別発生状況

業 種 \ 年 別	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
製 造 業	(1) 257	(2) 256	(3) 251	(2) 215	(1) 200	(3) 209	(1) 225	(3) 208	203	(2) 183
食 料 品 製 造 業	39	45	(1) 49	47	34	49	(1) 59	(1) 45	54	45
木 材 ・ 木 製 品 製 造 業	(1) 68	(1) 59	(1) 59	(1) 32	49	39	46	(1) 39	43	(1) 36
鉄 鋼 ・ 非 鉄 ・ 金 属 製 品 製 造 業	58	44	44	51	(1) 26	40	32	(1) 44	33	39
一 般 ・ 輸 送 用 機 械 器 具 製 造 業	22	28	23	22	26	13	24	17	17	15
電 気 機 械 器 具 製 造 業	17	14	8	7	13	17	8	8	8	7
上 記 以 外 の 製 造 業	53	(1) 66	(1) 68	(1) 56	52	(3) 51	56	55	48	(1) 41
鉱 業 ( 鉱 安 法 適 用 除 く )	(1) 8	5	0	(1) 2	3	3	3	(1) 5	(1) 6	3
建 設 業	(10) 333	(7) 242	(6) 238	(5) 228	(6) 209	(3) 224	(2) 236	(13) 229	(5) 248	(11) 203
土 木 工 事 業	(7) 87	(3) 63	(2) 74	(2) 80	(3) 59	(2) 58	(1) 73	(9) 85	(1) 68	(5) 76
建 築 工 事 業	(3) 222	(3) 161	(2) 147	(3) 131	(2) 128		150	145	123	(6) 115
そ の 他 の 建 設 業	24	(1) 18	(2) 17	17	(1) 22	(1) 16	(1) 18	(1) 21	(1) 26	12
運 輸 交 通 業	(2) 96	(2) 104	(2) 96	87	(1) 106	(2) 96	(1) 94	(1) 78	100	(1) 80
道 路 貨 物 運 送 業	(2) 80	(2) 88	73	72	(1) 88	(2) 81	(1) 68	(1) 66	83	68
貨 物 取 扱 業	0	0	3	1	3	1	0	2	1	3
林 業	(2) 44	(3) 43	(1) 44	(1) 42	65	53	(3) 42	(3) 38	38	(3) 46
商 業	(2) 151	163	157	(2) 139	(2) 167	(4) 176	186	(1) 160	(1) 156	149
小 売 業	(1) 119	140	124	(2) 116	(2) 143	(3) 147	158	133	128	126
保 健 衛 生 業	74	61	68	87	93	100	95	96	110	101
社 会 福 祉 施 設	33	33	44	59	69	80	68	76	82	75
接 客 娛 楽 業	49	67	69	49	51	43	(2) 58	55	44	56
飲 食 業	17	27	21	16	25	19	25	25	12	26
清 掃 ・ と 畜 業	41	44	41	26	36	(1) 45	50	46	(1) 35	38
上 記 以 外 の 事 業	(2) 92	102	(2) 83	88	(3) 96	85	90	89	78	(2) 73
全 業 種 合 計	(20) 1,145	(14) 1,087	(14) 1,050	(11) 964	(13) 1,029	(13) 1,035	(9) 1,079	(22) 1,006	(8) 1,019	(19) 935

※労働者死傷病報告(休業4日以上)を集計したもの。( )内は死亡者数で内数。

### 3 主要業種別発生状況



## Ⅱ 第12次労働災害防止計画

### 1 計画推進状況(平成25年～平成29年)

	平成24年の発生件数	第12次災防計画			25年の結果				26年の結果				27年	28年	29年
		計画の目標件数	(減少目標件数 24年比)	減少目標率%	目標件数	発生件数	対当年目標増減	当年目標達成率%	発生件数	目標件数	対当年目標増減	当年目標達成率%	目標件数	目標件数	目標件数
1～17 全業種合計	1079	912	167	15.5%	1041	1006	-35	103.5%	1019	1007	12	98.8%	975	940	912
1 製造業	225	194	31	13.8%	216	208	-8	103.8%	203	210	-7	103.4%	204	198	194
食料品製造業	59	50	9	15.3%	55	45	-10	122.2%	54	53	1	98.1%	52	51	50
木材・木製品製造業	46	40	6	13.0%	45	39	-6	115.4%	43	44	-1	102.3%	41	40	40
鉄鋼・非鉄・金属製品製造業	32	27	5	15.6%	30	44	14	68.2%	33	29	4	87.9%	29	29	27
一般・輸送用機械器具製造業	24	19	5	20.8%	24	17	-7	141.2%	17	23	-6	135.3%	21	19	19
電気機械器具製造業	8	8	0	0.0%	8	8	0	100.0%	8	8	0	100.0%	8	8	8
上記以外の製造業	56	50	6	10.7%	54	55	1	98.2%	48	53	-5	110.4%	53	51	50
2 鉱業(鉱安法適用を除く)	3	2	1	33.3%	2	5	3	40.0%	6	2	4	33.3%	2	2	2
3 建設業	236	201	35	14.8%	226	229	3	98.7%	248	220	28	88.7%	215	208	201
土木工事業	73	62	11	15.1%	69	85	16	81.2%	68	68	0	100.0%	67	63	62
建築工事業	145	123	22	15.2%	138	123	-15	112.2%	154	135	19	87.7%	131	128	123
鉄骨造建築工事業	17	15	2	11.8%	17	21	4	81.0%	24	17	7	70.8%	15	15	15
木造家屋建築工事業	78	64	14	17.9%	74	66	-8	112.1%	91	73	18	80.2%	69	66	64
その他の建設業	18	16	2	11.1%	19	21	2	90.5%	26	17	9	65.4%	17	17	16
4 運輸交通業	94	82	12	12.8%	90	78	-12	115.4%	100	88	12	88.0%	86	84	82
道路貨物運送業	68	59	9	13.2%	65	66	1	98.5%	83	64	19	77.1%	63	62	59
5 貨物取扱業	0	0	0	0.0%	0	2	2	0.0%	1	0	1	-	0	0	0
6-2 林業	42	34	8	19.0%	42	38	-4	110.5%	38	40	-2	105.3%	39	35	34
8 商業	186	153	33	17.7%	178	160	-18	111.3%	156	171	-15	109.6%	165	158	153
小売業	158	124	34	21.5%	152	133	-19	114.3%	128	146	-18	114.1%	126	125	124
13 保健衛生業	95	82	13	13.7%	93	96	3	96.9%	110	89	21	80.9%	85	83	82
社会福祉施設	68	58	10	14.7%	65	76	11	85.5%	82	63	19	76.8%	61	60	58
14 接客娯楽業	58	47	11	19.0%	56	55	-1	101.8%	44	54	-10	122.7%	51	49	47
飲食業	25	18	7	28.0%	23	25	2	92.0%	12	22	-10	183.3%	13	13	18
15 清掃・と畜業	50	42	8	16.0%	49	46	-3	106.5%	35	47	-12	134.3%	45	44	42
上記以外の事業 6-1,7,9～12,16,17	90	75	15	16.7%	89	89	0	100.0%	78	86	-8	110.3%	83	79	75

※ 労働者死傷病報告(休業4日以上)を集計したもの。

※ 建築工事業には”その他の建築工事業”も含まれること。

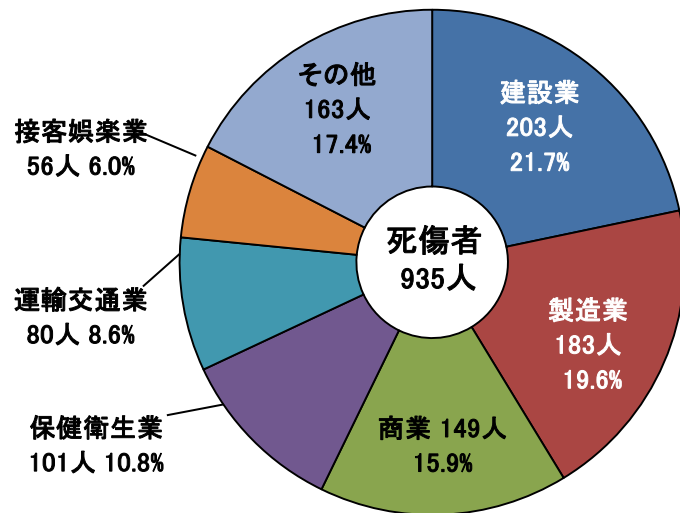
### Ⅲ 平成27年の労働災害発生状況

#### 1 監督署別・業種別発生状況

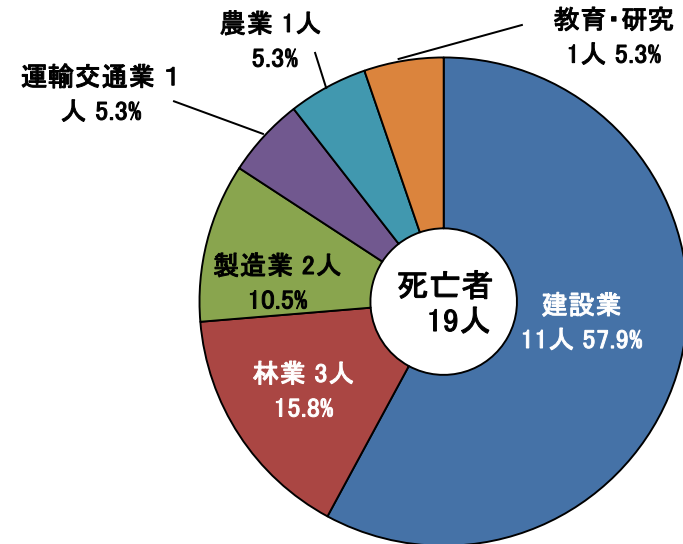
号別 業種別	年別		平成25年		平成26年		平成27年		前年増減		秋 田 署		能 代 署		大 館 署		横 手 署		大 曲 署		本 荘 署													
	災害別		死	休業4日以上	死	休業4日以上	死	休業4日以上	件	百分率	死	休業4日以上	死	休業4日以上	死	休業4日以上	死	休業4日以上	死	休業4日以上	死	休業4日以上	死	休業4日以上										
	亡		亡		亡		数	(%)	亡		亡		亡		亡		亡		亡		亡		亡											
1~17	全業種合計		22	1006	8	1019	19	935	-84	-8.2	1	366	1	336		98		66	5	200	7	210		148	3	135	2	110	7	101		97	1	87
1	製 造 業		3	208		203	2	183	-20	-9.9		66	1	65		27		9		42		53		27		20		22	1	19		19		17
	食 料 品 製 造 業		1	45		54		45	-9	-16.7		26		19		2				9		10		10		6		4		8		3		2
	木材・木製品製造業		1	39		43	1	36	-7	-16.3		11	1	13		10		2		11		13		4		2		7		5			1	
	鉄鋼・非鉄・金属製品製造業		1	44		33		39	6	18.2		17		15		3		1		6		13				1		4		2		3		7
	一般・輸送用機械器具製造業			17		17		15	-2	-11.8		1		2		1		2		3		6		6		3		1		1		5		1
	電気機械器具製造業			8		8		7	-1	-12.5		1		1								1		2					1		5		4	
	上記以外の製造業			55		48	1	41	-7	-14.6		10		15		11		4		13		10		5		8		6	1	2		3		2
2	鉱業(鉱安法適用を除く)		1	5	1	6		3	-3	-50.0				1		2		1	1	3				1									1	
3	建 設 業		13	229	5	248	11	203	-45	-18.1	1	78		47		20		20	2	45	6	59		49	2	30	2	28	3	21		28		26
	土 木 工 事 業		9	85	1	68	5	76	8	11.8		25		15		6		8		11	2	21		11	2	14	1	7	1	9		8		9
	建 築 工 事 業		3	123	3	154	6	115	-39	-25.3	1	44		24		11		10	1	30	4	37		35		16	1	19	2	12		15		16
	鉄骨・鉄筋家屋建築		2	21	1	24	1	24	0	0.0	1	7		7		1		2		2	1	9		8		2		3		1		3		3
	木造家屋建築		1	66	2	91	5	78	-13	-14.3		23		12		10		7	1	17	3	23		24		14	1	11	2	11		6		11
	その他の建設業		1	21	1	26		12	-14	-53.8		9		8		3		2	1	4		1		3				2			5		1	
4	運 輸 交 通 業		1	78		100	1	80	-20	-20.0		47		41		9		6		21	1	11		12		8		6		4		5		10
	道 路 貨 物 運 送 業		1	66		83		68	-15	-18.1		37		31		8		6		19		10		11		8		4		4		4		9
5	貨 物 取 扱 業			2		1		3	2	200.0		1		3																				
6-2	林 業		3	38		38	3	46	8	21.1		4		3		5		6		9		15		5	1	12		6	2	6		9		4
8	商 業		1	160	1	156		149	-7	-4.5		67		67		12		6	1	24		20		17		23		24		20		12		13
	小 売 業			133	1	128		126	-2	-1.6		54		59		11		6	1	16		17		15		15		23		17		9		12
13	保 健 衛 生 業			96		110		101	-9	-8.2		42		35		12		12		28		27		10		10		8		9		10		8
	社 会 福 祉 施 設			76		82		75	-7	-8.5		31		25		6		7		25		24		6		6		6		8		8		5
14	接 客 娛 楽 業			55		44		56	12	27.3		20		23		5		3		7		8		4		13		5		6		3		3
	飲 食 店			25		12		26	14	116.7		6		12		1		2		3		1				7		2		2				2
15	清 掃 ・ と 畜 業			46	1	35		38	3	8.6		17		20		3			1	4		7		4		6		3		5		4		
	上記以外の事業 6-1、7、9~12、16、17			89		78	2	73	-5	-6.4		24		31		3		3		17		10		19		13		8	1	11		7	1	5

労働者死傷病報告(休業4日以上)を集計したもの。死亡は内数。

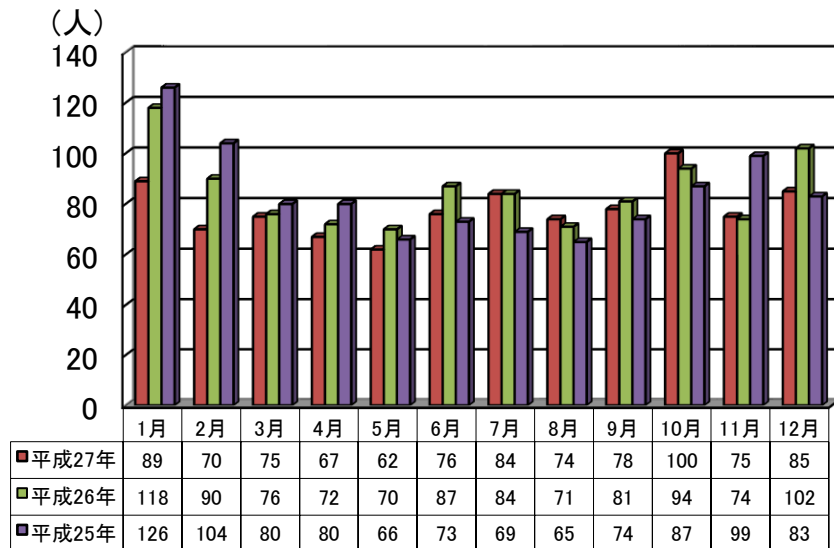
## 2 平成27年 業種別発生状況(休業4日以上之死傷者数)



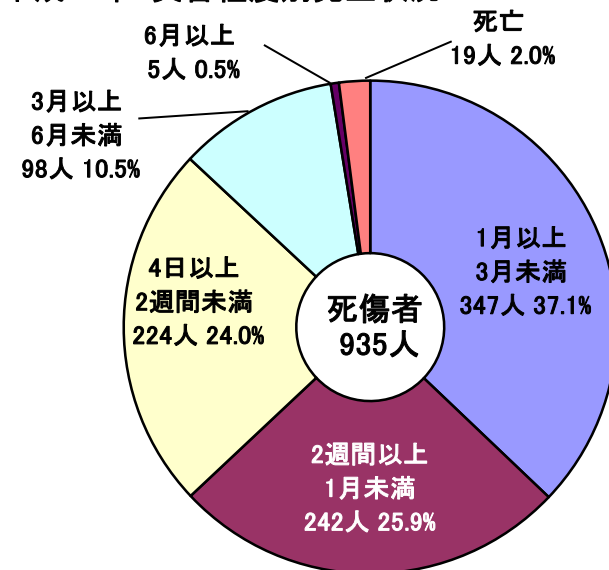
## 3 平成27年 業種別発生状況(死亡者数)



## 4 月別発生状況(平成25年～平成27年)

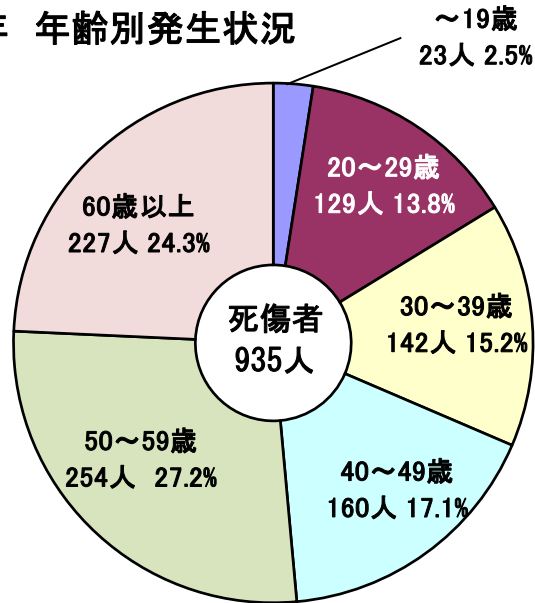


## 5 平成27年 災害程度別発生状況

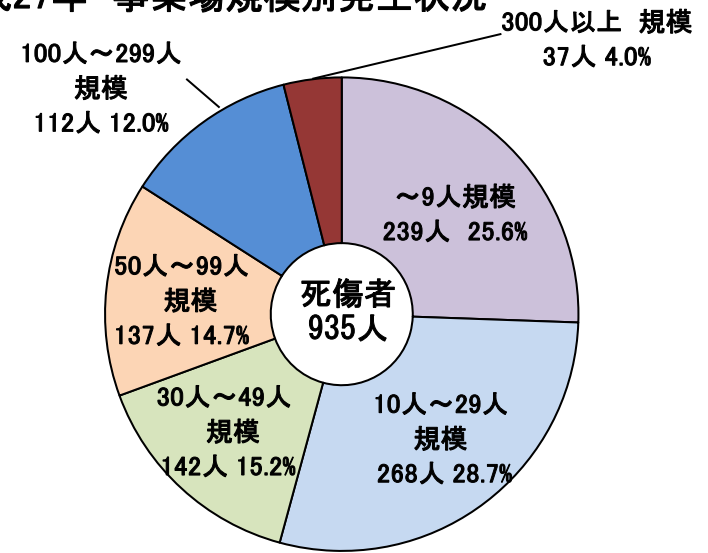




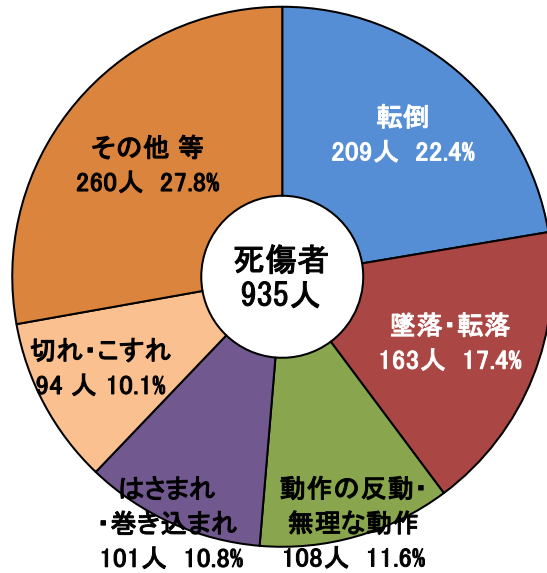
### 6 平成27年 年齢別発生状況



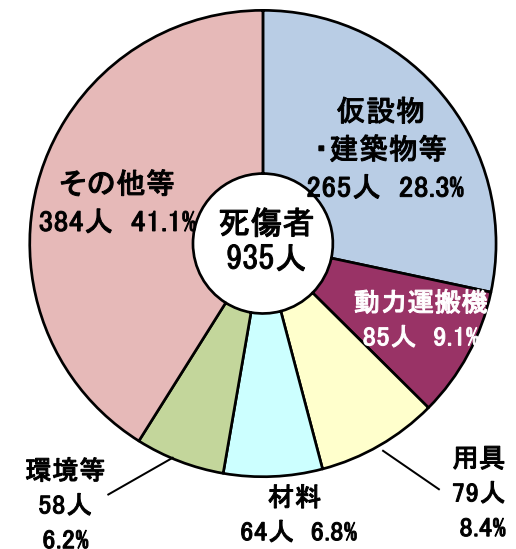
### 7 平成27年 事業場規模別発生状況



### 8 平成27年 事故の型別発生状況



### 9 平成27年 起因物別発生状況



10 平成27年 事故の型別・業種別発生状況

業種	事故の型																				合計	
	1 墜落・転落	2 転倒	3 激突	4 飛来・落下	5 崩壊・倒壊	6 激突され	7 はさまれ・巻き込まれ	8 切れ・こすれ	9 踏み抜き	10 おぼれ	11 高温・低温の物との接触	12 有害物等との接触	13 感電	14 爆発	15 破裂	16 火災	17 交通事故(道路)	18 交通事故(その他)	19 動作の反動・無理な動作	90 その他		99 分類不能
製 造 業	18	33	8	17	10	5	44 (1)	27			4	2 (1)				2	2		10		1	183 (2)
食料品製造業	6	12	2			1	8	10			2						1		3			45
木材・木製品・家具・装備品製造業	5	7	1	2	4	2	7 (1)	8														36 (1)
鉄鋼・非鉄・金属製品製造業	4	5	3	4	5	1	10	2			2								3			39
一般・輸送用機械器具製造業	2	1	1	4		1	4	1								1						15
電気機械器具製造業			1	1			3	1											1			7
その他の製造業	1	8		6	1		12	5				2 (1)				1	1		3		1	41 (1)
鉱業（鉱安法適用除く）	1						1										1					3
建 設 業	71 (6)	21 (1)	9	20	8	8	21 (1)	20	1		2	1 (1)		2 (1)	1		9		8	1 (1)		203 (11)
土木工事業	19 (2)	8	2	6	4	5	15 (1)	3			2	1 (1)			1		5		4	1 (1)		76 (5)
建築工事業	51 (4)	11 (1)	7	10	4	2	4	16	1					2 (1)			4		3			115 (6)
鉄骨・鉄筋家屋建築	8	5	2	3	1	1								2 (1)					2			24 (1)
木造家屋建築	39 (4)	5 (1)	5	4	2		3	15									4		1			78 (5)
その他の建設業	1	2		4		1	2	1											1			12
運 輸 交 通 業	21	9	3	5	3	5 (1)	8				1				1		7		17			80 (1)
道路貨物運送業	19	5	3	5	3	2	7				1				1		5		17			68
貨物取扱業						1			1										1			3
林 業	7 (2)	6	2	11 (1)	3	10	2	4				1										46 (3)
商 業	14	54	3	8	1	2	8	25			1						15		18			149
小 売 業	11	47	2	5	1	2	5	24			1						10		18			126
保 健 衛 生 業	8	30	3	1		6	6	3			1						3		37	3		101
社会福祉施設	4	21	3			6	4	3			1						3		28	2		75
接 客 娯 楽 業	3	25	4		1		2	9			6								6			56
飲 食 店		11						7			4								4			26
清 掃 ・ と 畜 業	8	9	1	2	1	1	5	2							1				8			38
上 記 以 外 の 事 業	12 (1)	22	2	1	2	2	4 (1)	4				1					16		3	4		73 (2)
合 計	163 (9)	209 (1)	35	65 (1)	29	40 (1)	101 (3)	94	2		15	5 (2)		2 (1)	3	2	53		108	8 (1)	1	935 (19)

(注) 労働者死傷病報告（休業4日以上）を集計したもの。（ ）は死亡内数。

11 平成27年 起因物別・業種別発生状況

業 種	起因物	動力機械						物上げ装置運搬機械			その他の装置等							仮設物等	物質材料		荷	環境等	その他			合 計		
		11	12	13	14	15	16	17	21	22	23	31	32	33	34	35	36	37	39	41	51	52	61	71	91		92	99
		原動機	動力伝導機構	木材加工用機械	建設機械等	金属加工用機械	一般動力機械	等車両系木材伐出機械	動力クレーン等	動力運搬機	乗物	圧力容器	化学設備	溶接装置	炉・窯等	電気設備	人力機械工具等	用具	その他の装置・設備	仮設物・建設物等	危険物・有害物等	材料	荷	環境等	その他の起因物		起因物なし	分類不能
製 造 業		1	2	13		11	20		3	16 (1)	2					13	14	4	39	6 (1)	24	2	2		11		183 (2)	
食料品製造業						8				4					8	2	3	16					1		3		45	
木材・木製品製造業			1	12		2				6 (1)							3		7		5						36 (1)	
鉄鋼・非鉄・金属製品製造業			1	1		5	1		1	4							3		7	2	9	2			3		39	
一般・輸送用機械器具製造業						5	1		1								2		3	1	2						15	
電気機械器具製造業						1	1								1			1			2				1		7	
その他の製造業	1					7			1	2	2				4	4	1	5	3 (1)	6			1		4		41 (1)	
鋳業（鋳安法適用除く）										2													1				3	
建 設 業			1	8	16 (1)	1	5		6 (1)	13	9					5	28 (1)	1	63 (4)	3 (2)	25	3	9 (1)		7 (1)		203 (11)	
土木工事業			1	3	14 (1)				3	9	4				1	7 (1)	1	8	1 (1)	11	1	8 (1)			4 (1)		76 (5)	
建築工事業				5	2	1	4		2 (1)	4	5				4	18		53 (4)	2 (1)	11	1	1			2		115 (6)	
鉄筋・鉄骨家屋建築					1				1	1	1					4		12	2 (1)	1					1		24 (1)	
木造家屋建築				4	1	1	4		1 (1)	2	4				4	10		38 (4)		7			1		1		78 (5)	
その他の建設業						1			1							3		2		3	1				1		12	
運 輸 交 通 業					1	1			1	30	5 (1)					1	3		18		4	2	4		10		80 (1)	
道路貨物運送業					1				1	29	2				1	3		13		4	2	2			10		68	
貨 物 取 扱 業																1		1		1							3	
林 業			5	1			5			3					1			3	1		1	26 (3)					46 (3)	
商 業			1	1	1	6				9	15				23	8	3	55	1	3	9				14		149	
小 売 業						6				3	11				23	7	3	50	1	3	5				14		126	
保 健 衛 生 業						1				1	7				5	8		32			3	5	5	5	34		101	
社 会 福 祉 施 設						1				1	6				5	6		22				4	4	4	26		75	
接 客 娯 楽 業			1			3					1				2	5	2	28		5	2	2			5		56	
飲 食 店						2									2	2		12		4	1				3		26	
清 掃 ・ と 畜 業					1					8	1				2	3	4	9		2	1				7		38	
上 記 以 外 の 事 業			1	2		2 (1)				3	18			1		3	9		17 (1)			3	9	2	3		73 (2)	
合 計		1	3	29	21 (1)	15	37 (1)	5	10 (1)	85 (1)	58 (1)			1		55	79 (1)	14	265 (5)	11 (3)	64	26	58 (4)	7	91 (1)		935 (19)	

(注) 労働者死傷病報告（休業4日以上）を集計したもの。( )は死亡内数。

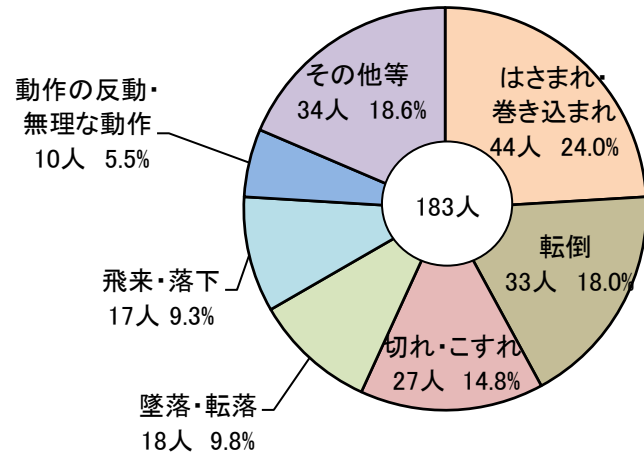
12 平成27年 事故の型別・起因物別発生状況

起因物別 事故の型		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	90	99	合 計	
		墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏み抜き	おぼれ	高温・低温の物との接触	有害物等との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故(道路)	交通事故(その他)	動作の反動・無理な動作	その他	分類不能		
動力機械	11 原動機							1															1	
	12 動力伝導機構							3															3	
	13 木材加工用機械				2			5	22														29	
	14 建設用機械等	2		1	1	3	4	10 (1)															21 (1)	
	15 金属加工用機械			1	3			9	2														15	
	16 一般動力機械				3		1	19 (1)	12			2											37 (1)	
	17 車両系木材伐出機械等	1		1	1		2																5	
物上げ装置 運搬機械	21 動力クレーン等	2	1 (1)		1		1	5															10 (1)	
	22 動力運搬機	39	6	2	5	2	6	16 (1)	1									7		1			85 (1)	
	23 乗物	2	1	3			3 (1)	5										44					58 (1)	
その他の装置等	31 圧力容器																							
	32 化学設備																							
	33 溶接装置																				1		1	
	34 炉、窯等																							
	35 電気設備																							
	36 人力機械工具等		3	2	4	3		6	35									2					55	
	37 用具	40 (1)	10	3	10	3	4	1	3			4									1		79 (1)	
	38 その他の装置、設備	2	5	3		1		1	1			1											14	
仮設物、建築物、構築物等	41 仮設物、建築物、構築物等	60 (5)	164	13	4	3	2	4				1								14			265 (5)	
物質、材料	51 危険物、有害物等				1							2	4 (2)		2 (1)		2						11 (3)	
	52 材料	2	3	3	14	7	2	9	17	2		2				3							64	
荷	61 荷	1	8		4	2	3	5	1												2		26	
環境等	71 環境等	12 (3)	7	3	12 (1)	5	11	2				3	1								1	1	58 (4)	
その他	91 その他の起因物						1														1	5	7	
	92 起因物なし		1																		88	1 (1)	1	91 (1)
	99 分類不能																							
合計		163 (9)	209 (1)	35	65 (1)	29	40 (1)	101 (3)	94	2		15	5 (2)		2 (1)	3	2	53		108	8 (1)	1	935 (19)	

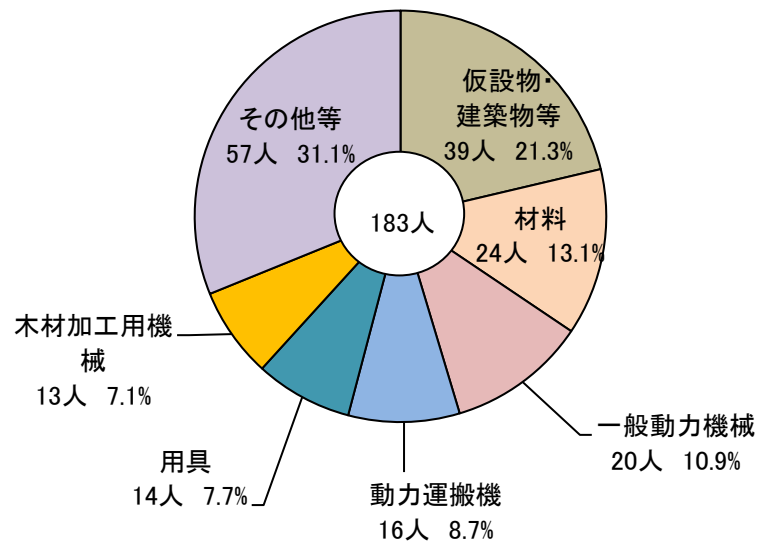
(注) 労働者死傷病報告(休業4日以上)を集計したもの。( )は死亡内数。

### 13 平成27年 製造業の労働災害発生状況

事故の型別

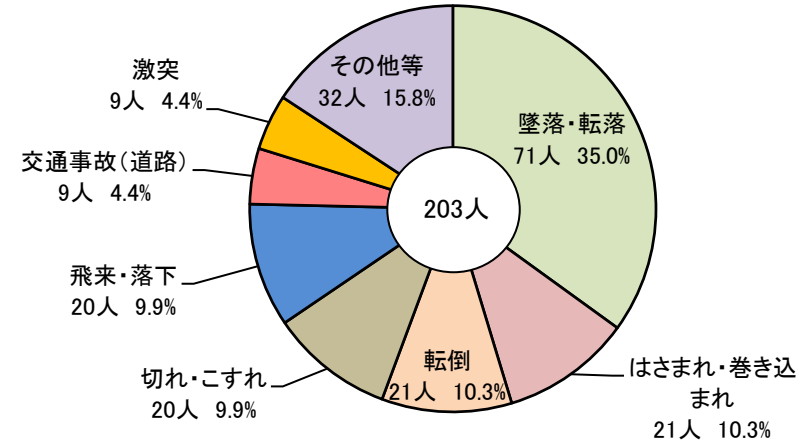


起因物別

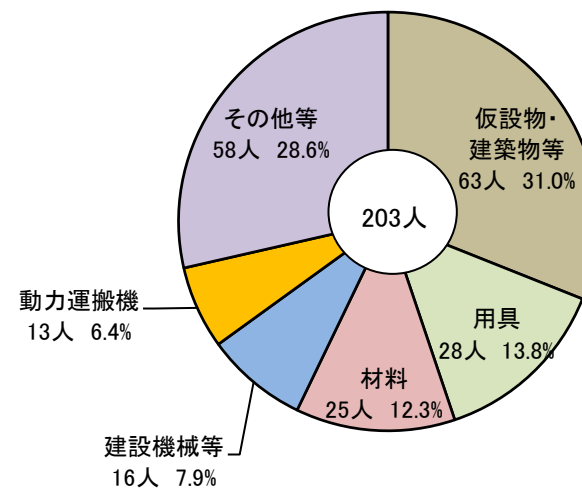


### 14 平成27年 建設業の労働災害発生状況

事故の型別

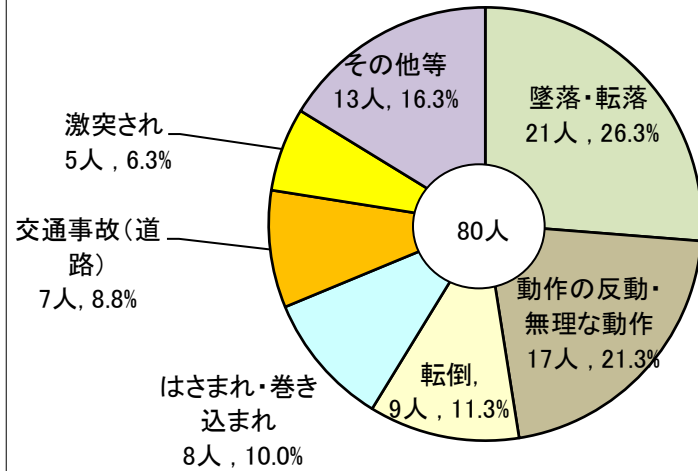


起因物別

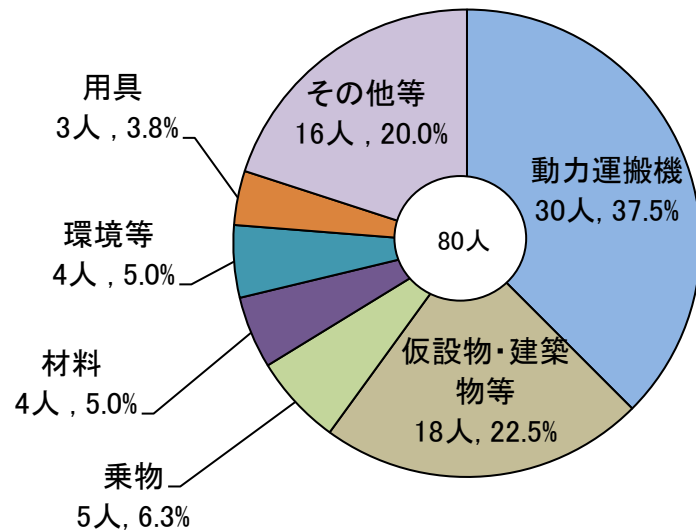


### 15 平成27年 運輸交通業の労働災害発生状況

事故の型別

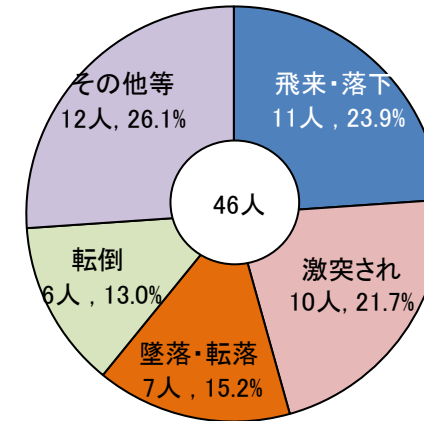


起因物別

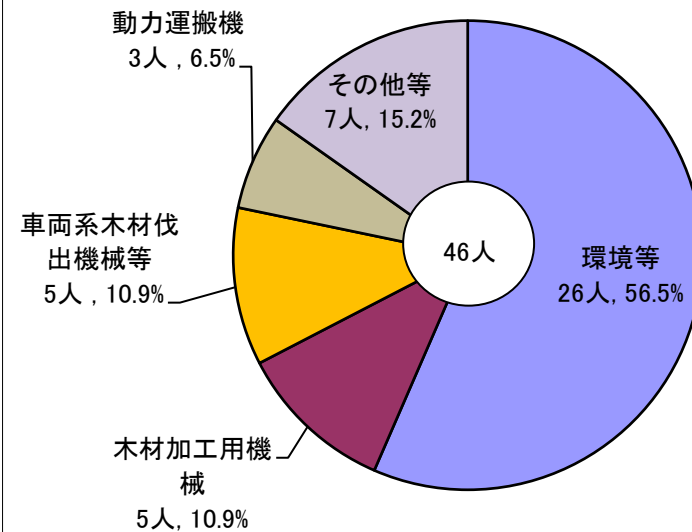


### 16 平成27年 林業の労働災害発生状況

事故の型別

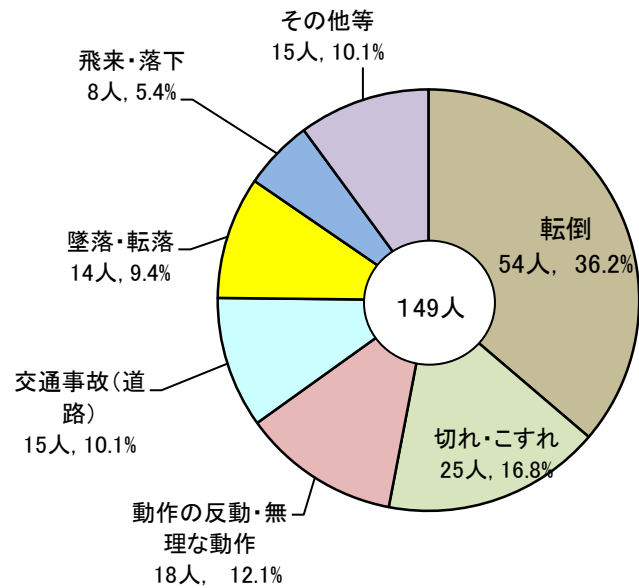


起因物別

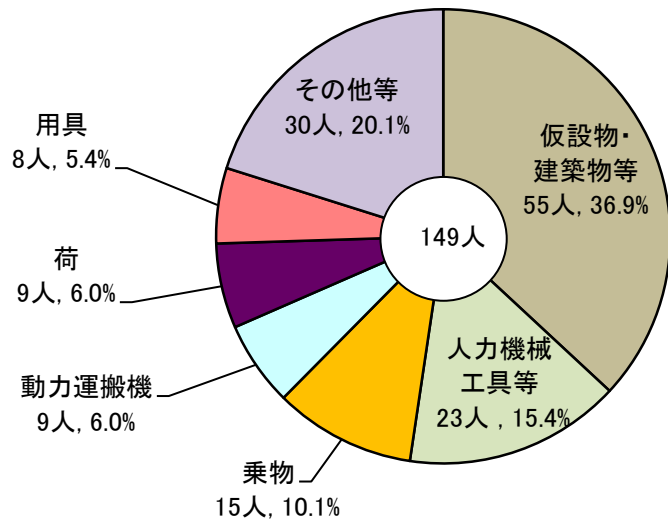


### 17 平成27年 商業の労働災害発生状況

事故の型別

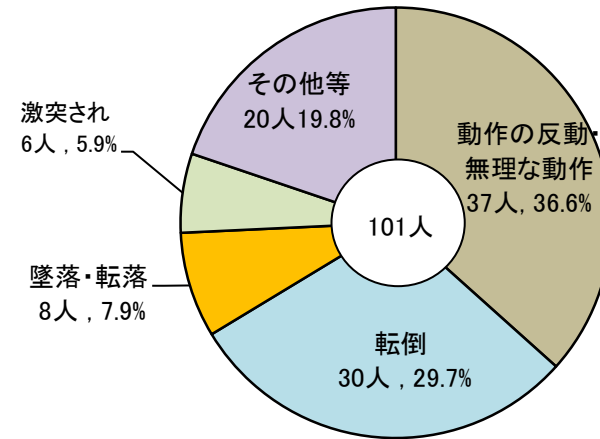


起因物別

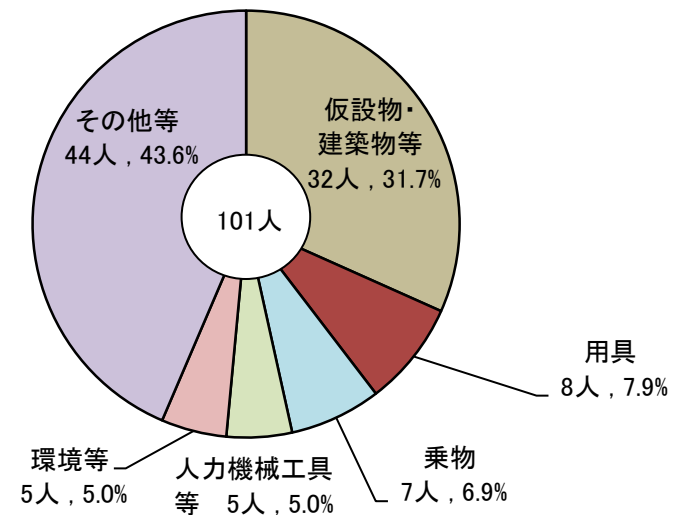


### 18 平成27年 保健衛生業の労働災害発生状況

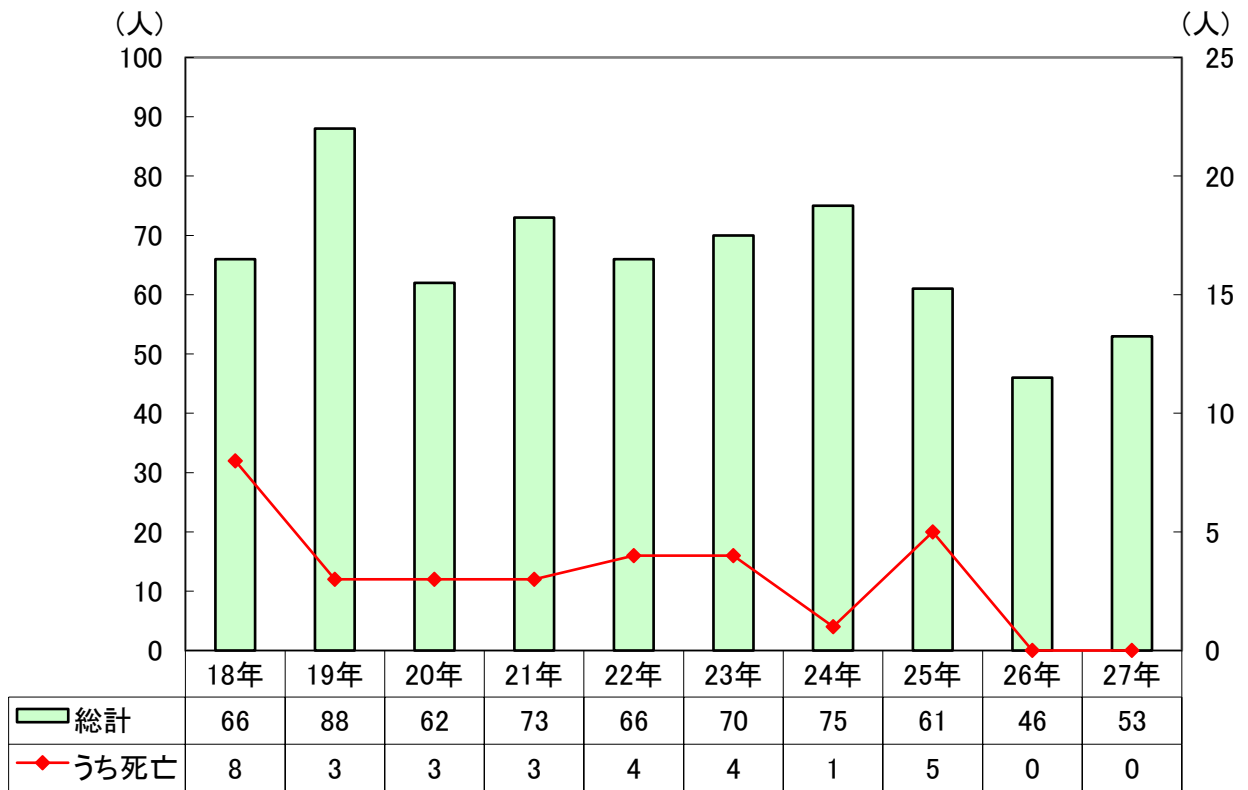
事故の型別



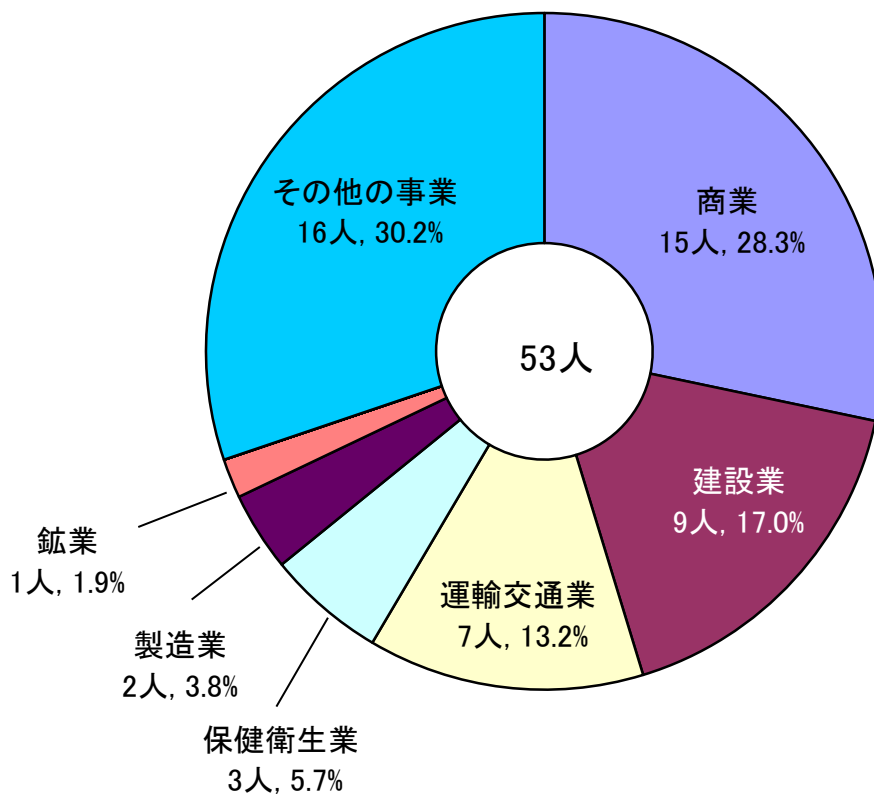
起因物別



### 19 交通労働災害発生状況(年別:平成18年~27年)



### 交通労働災害発生状況(業種別・平成27年)





## 20 平成27年 死亡災害発生事例

No	署別	発生日	業種名	年齢 経 験 (○年以上 ○年未満)	事故の型	起因物	発 生 状 況
1	大曲	1月	その他の研究教育業 (12-1-9)	50歳代 (1~10年)	墜落、転落	建築物、 構造物	RC造2階建て校舎の雪下ろし作業のため、1人で約10mの高さの校舎屋上にて雪庇を降ろそうと端部に近づいたところ、屋上の端部に積もった雪庇(屋上端部より約70cmせり出した状態)と共に約10m下のアスファルト地面に墜落し死亡した。
2	横手	2月	その他の土木事業 (3-1-99)	60歳代 (30~40年)	墜落、転落	はしご等	排水路の整備工事において、排水路内の中央を矢板(高さ約2m)で締切した左岸側の工事箇所から矢板越しの排水路(右岸側)に排水するために、矢板に設置した梯子上で排水ポンプのホースを矢板越しに設置しようとしていたとき、梯子の重心が傾き、梯子と共に右岸側の排水路に転落し頸椎損傷により死亡した。
3	大館	2月	鉄骨・鉄筋 コンクリート造家屋建築 工事業 (3-2-1)	40歳代 (20~30年)	爆発	可燃性のガス	建設工事現場で、鉄筋の圧着作業に使用するためトラックの荷台上に積んでいたガスボンベからアセチレンガスのホースが外れ、漏れたガスが爆発し、作業員4名が被災し、うち1名が死亡した。
4	大曲	3月	水道業 (1-16-3)	40歳代 (1~10年)	有害物等 との接触	有害物	温泉供給設備において、源泉から200m離れた引湯管のエア抜き管設置箇所(積雪約2mのなかに掘った雪穴:縦1m×横1.8m×深さ2m)の中でエア抜き管の詰まりの点検作業中、事業主と作業員が倒れ、その救助に当たった市企業局職員も含め計3名が硫化水素中毒により倒れて死亡した。
5			上下水道工 事業 (3-1-10)	60歳代 (10~20年)			
6	横手	3月	河川土木工 事業 (3-1-7)	40歳代 (30~40年)	その他	起因物なし	現場で使用した発電機などの機材片付け作業のため、積載型トラッククレーンへの積み込み作業を行っていたが、トラック荷台下の道路上に倒れているところを通行人に発見され、救急搬送されたものの、翌日、くも膜下出血により死亡した(過重労働によるもの)。
7	本荘	6月	農業 (6-1-1)	80歳代 (10~20年)	はさまれ、 巻き込まれ	その他の一般 動力機械	りんごの果樹園において、農業用高所作業車を用いてりんごの摘果作業中、当該高所作業車の搬器の手すりとりんごの木の枝(直径約12.5cm、枝の高さ約1.3m)の間に頸部を挟まれ死亡した。
8	大館	7月	砂防工事 (3-1-8)	50歳代 (20~30年)	墜落、転落	地山、岩石	道路沿いの法面補強工事現場において、法面(勾配約45度)でラス張りのアンカーピンの打込作業中、被災者は転落防止のロープを親綱から外した時に、法面を約40m転落し死亡した。
9	大曲	7月	木造家屋建 築工事業 (3-2-2)	70歳代 (1年未満)	墜落、転落	屋根、はり、 もや、けた、 合掌	木造平屋建て作業小屋の増築工事において、屋根上で垂木に野地板を取り付ける作業中、屋根上(高さ約3m)から土の地面に墜落し死亡した。
10	大館	8月	木造家屋建 築工事業 (3-2-2)	60歳代 (40~50年)	墜落、転落	足場	木造平屋建ての倉庫新築工事現場において、外壁下地に貼るシートを固定するため、仮設足場(高さ3.66mの2段目)でしゃがんで作業していたところ、バランスを崩し、足場と建物の間へ墜落し、死亡した。
11	大館	9月	ハイヤー・ タクシー業 (4-2-1)	60歳代 (1~10年)	乗用車	激突され	タクシーに乗務中、客の求めに応じて指示された駐車場に駐車したところ、乗客の男性に刃物のような凶器で脅され、現金を要求された後に当該凶器で腹部を刺される等により死亡した。
12	大曲	9月	木材伐出業 (6-2-1)	60歳代 (50~60年)	墜落、転落	立木等	私有林の広葉樹(けやき)を伐倒するため、高さ10.7mの箇所に登り枝切り作業中、次の枝を切るため少し高いところに登ろうと、立木に回した安全帯(規格外)のランヤードのロープ部分をズリあげ等していたところ、安全帯のベルトのバックル部分が外れて転落し死亡した。

No	署別	発生日	業種名	年齢 経 験 (○年以上 ○年未満)	事故の型	起因物	発生状況
13	大館	9月	木造家屋建築工事業 (3-2-2)	60歳代 (40~50年)	墜落、転落	足場	木造2階建て住宅新築工事現場において、軒天の塗装作業中、仮設足場を歩行しているとき、足場上(高さ3.09mの2段目)で2枚敷きの布板のうち、1枚が取り外された状態の部分があり、その開口部分から墜落し、死亡した。
14	横手	10月	木材伐出業 (6-2-1)	40歳代 (10~20年)	墜落、転落	地山、岩石	現場内の山林において、被災者はドラグ・ショベルを使用し作業道の造成及び整地作業中、谷側のクローラ部分の作業道が崩れたなどにより、同作業道から約15m下の崖に転落し運転席を下にした状態で立木に引っかかり停止していたものの、支えていた立木が折れさらに50mほど転落し、死亡した。
15	大館	10月	木造家屋建築工事業 (3-2-2)	60歳代 (40~50年)	墜落、転落	足場	住宅の外壁張替工事現場において、地上から3段目の足場上(高さ5.4m)で窓枠のコーキング作業を行っていたところ、バランスを崩し足場内側と建物の間(間隔47cm。足場内側の手すり等の墜落防止措置なし)から2段目の布板に激突し、その後地面に墜落し、死亡した。
16	大曲	11月	木造家屋建築工事業 (3-2-2)	30歳代 (10~20年)	転倒	移動式 クレーン	木造2階建て住宅新築工事現場において、被災者は車両積載形トラッククレーン(ブーム角度:50度、作業半径:6m、アウトリガー:最小張り出し)を使用し、結束した木製土台41本(約700kg)を2本のスリングロープで玉掛けし吊り上げブームを旋回中、クレーンが転倒し、クレーンで操作していた被災者がクレーンと地面に積まれた足場材に挟まれ、死亡した。
17	秋田	11月	木製家具製造業 (1-5-1)	40歳代 (10~20年)	はさまれ、 巻き込まれ	その他の 動力運搬機	テーブル用天板部材の製造工程において、プレスで張り合わせた板材をテーブルリフターへ搬送するための機械から隣接するテーブルリフターに送給する際、板材のうち1枚の板が当該機械内に落下したため、板材を拾おうとして機械内に立ち入って頭部を上げたところ、スライドしてきた搬送用の爪部と本体の水平材との間に頭部を挟まれ、死亡した。
18	大曲	12月	木材伐出業 (6-2-1)	60歳代 (10~20年)	飛来、落下	立木等	山林の皆伐作業現場において、労働者2名で伐木作業中、被災者は赤松を谷側に伐木したところ、35cm離れた隣の赤松と上方でつる絡みしていたため、約30°倒れたところで停止した。被災者は2本とも伐倒しようと、隣の赤松にチェーンソーで追い口を入れたところ、追い口を入れた赤松のつるが絡まった枝(長さ9m)が折れて落下し、被災者の背中を直撃し、死亡した。
19	大館	12月	その他の土木工事業 (3-1-99)	50歳代 (1年未満)	激突され	整地・運搬・ 積み込み用 機械	作業場内において解体工事現場から出た廃材を粉砕した木片をトラクターショベルでコンテナに入れる作業中、被災者は落ちたごみを拾っていたところ、切り返しのため後退してきたトラクターショベルに轢かれて死亡した。

# IV 業務上疾病発生状況

## 1 平成27年 業種別・傷病分類別業務上疾病発生状況

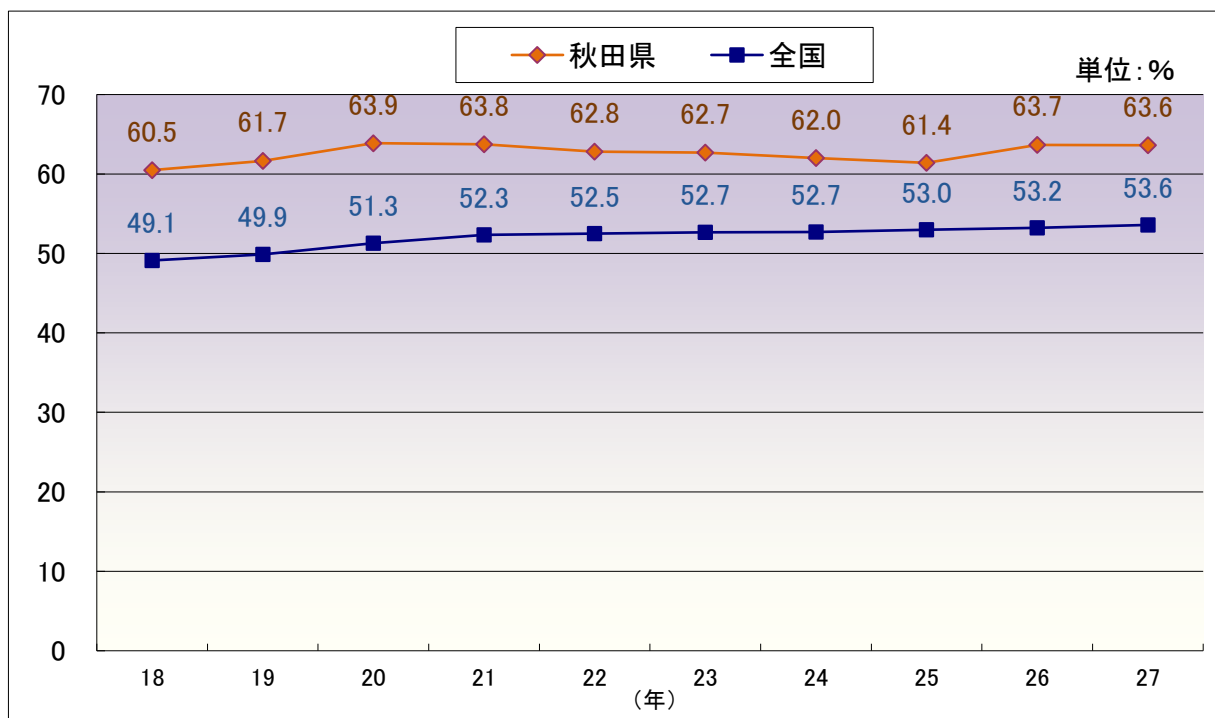
業種	負傷に起因する疾病		物理的因子による疾病				作業態様に起因する疾病					酸素欠乏症	化学物質による疾病 (がんを除く)	病原体による疾病	過重な業務による脳血管疾患・心臓疾患等	らかな業務によること	その他業務によること	合計
	腰痛	腰痛以外の負傷に起因する疾病	疾病	有害光線による疾病	異常温度条件による疾病	左記以外の物理的因子によるもの	重労働によるもの	負傷によらない業務上の腰痛	振動障害	頸肩腕症候群等	左記以外の作業態様に起因する疾病							
食料品製造業	1																	1
繊維・繊維製品製造業																		0
木材・木製品・家具装備品製造業																		0
パルプ・紙、印刷・製本業	1											1						2
化学工業																		0
窯業・土石製品製造業																		0
鉄鋼・非鉄金属製造業																		0
金属製品製造業	3																	3
一般・電気・輸送用機械製造業	1																	1
電気・ガス・水道業												1						1
その他の製造業	1																	1
製造業小計	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0		9
鉱業																		0
建設業	4			1								1		1				7
運輸交通業	3			1														4
貨物取扱業		1																1
農林水産業		1										1						2
商業・金融・広告業	10																	10
保健衛生業	17									1			1					19
接客・娯楽業	3																	3
清掃・と畜業	3																	3
その他の事業	1																	1
全産業合計	48	2	0	2	0	0	0	0	0	1	0	4	1	1	0	0		59

\* 労働者死傷病報告(休業4日以上)により平成27年中に発生した疾病を集計したものである。

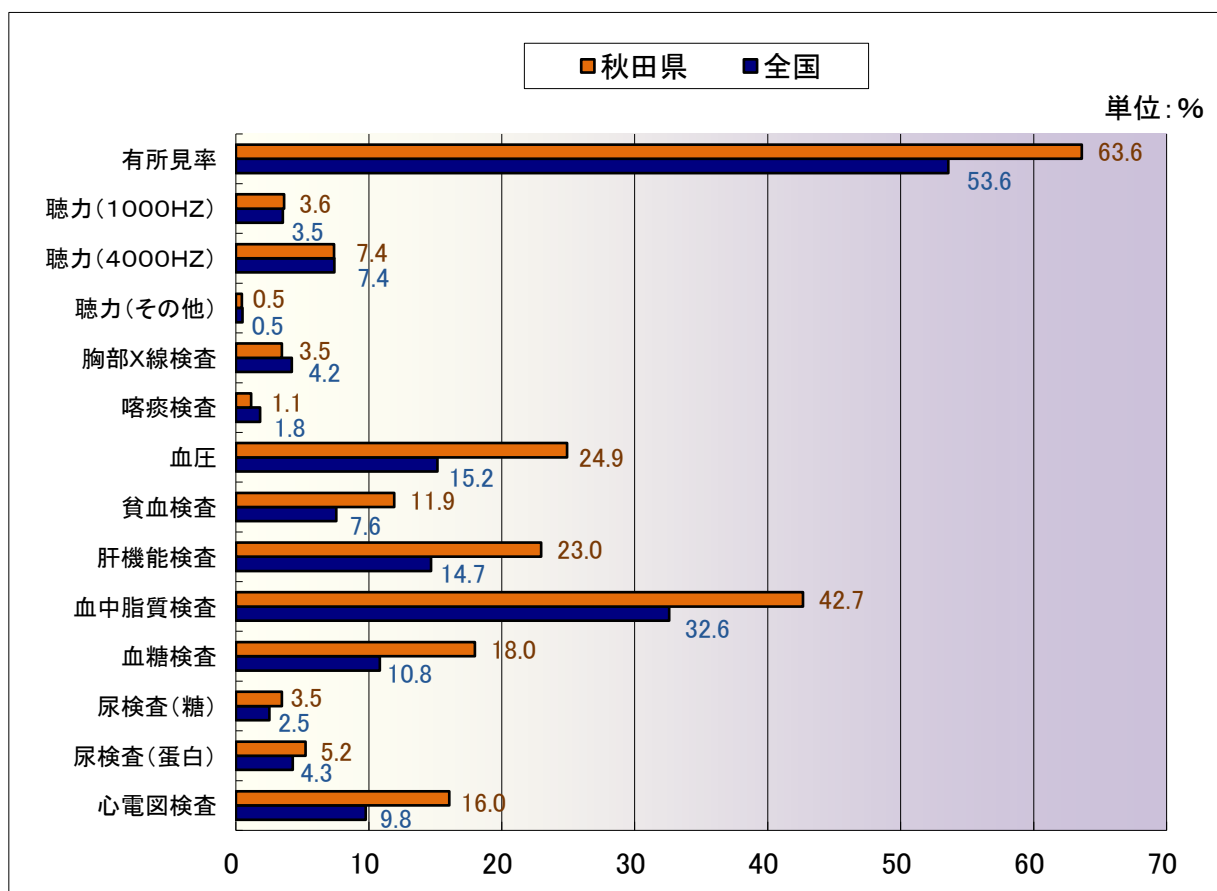
\* 疾病分類は、労働基準法施行規則第35条によるものを傷病性質コード順に整理したものである(但し、じん肺症は除く)。

## V 定期健康診断実施状況

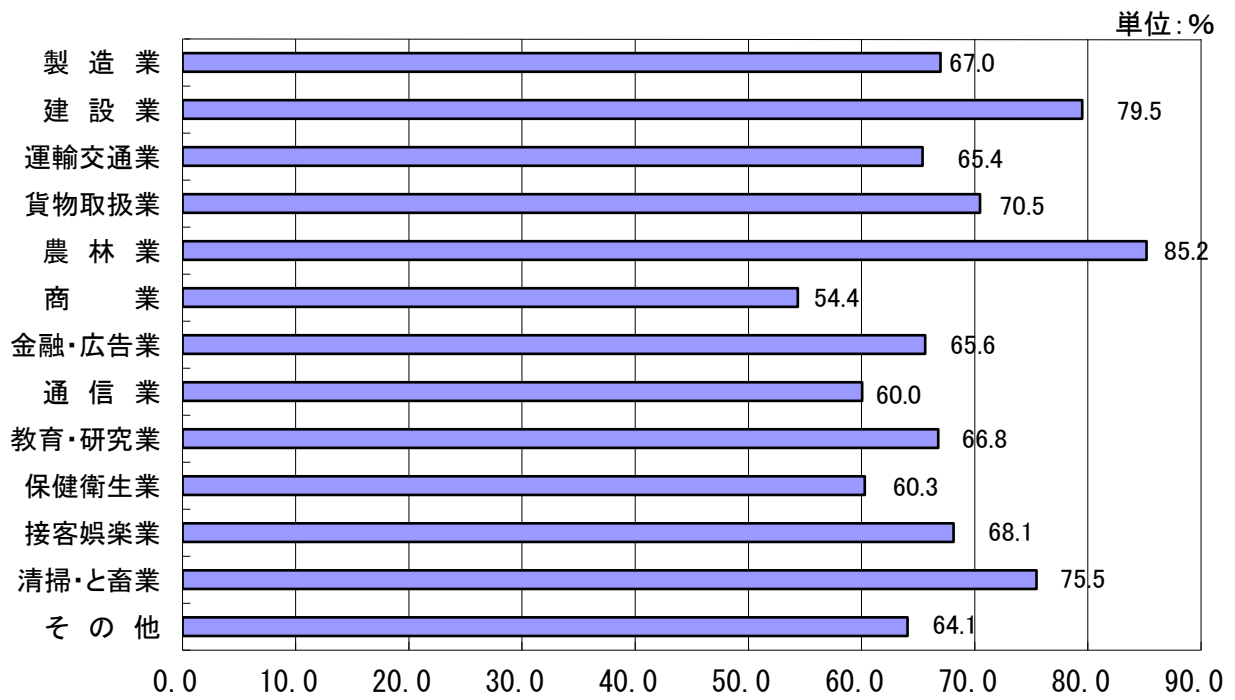
### 1 有所見率の推移(平成18年～平成27年)



### 2 平成27年 健診項目別有所見率



### 3 平成27年 業種別有所見率



### 4 平成27年 業種別・健診項目別有所見率

単位：%

	健診実施事業場数	受診者数	聴力 (1000 Hz)	聴力 (4000 Hz)	聴力 (その他)	胸部 X線	喀痰検査	血圧	貧血検査	肝機能検査	血中脂質検査	血糖検査	尿検査 (糖)	尿検査 (蛋白)	心電図	全項目
製造業	295	31,248	3.7	8.3	0.8	3.2	0.0	30.8	10.9	26.8	46.1	18.9	4.0	5.0	16.9	67.0
建設業	37	2,686	4.3	20.2	0.0	6.0	11.1	40.5	7.1	35.6	50.1	26.6	6.3	8.8	19.1	79.5
運輸交通業	65	4,291	4.8	13.8	0.0	4.9	0.0	28.1	10.3	30.4	49.4	20.2	5.9	6.4	13.9	65.4
貨物取扱業	3	281	1.4	8.2	0.0	6.4	0.0	34.9	8.3	43.9	50.4	24.8	1.8	5.4	22.6	70.5
農林業	1	54	0.0	22.2	0.0	11.1	0.0	42.6	5.6	40.7	53.7	35.2	5.8	9.6	53.7	85.2
商業	158	11,865	4.3	5.3	0.0	2.5	0.0	22.4	11.9	18.5	38.0	20.2	2.8	2.6	13.7	54.4
金融・広告業	15	2,446	2.5	5.5	0.6	6.3	0.0	21.7	11.0	19.2	43.6	18.2	2.2	5.7	16.9	65.6
通信業	17	2,923	3.1	7.5	0.9	4.0	0.0	15.6	5.4	24.6	37.7	13.6	4.2	6.2	17.8	60.0
教育・研究業	18	1,977	3.1	4.6	0.0	2.6	0.0	27.0	14.9	37.4	55.4	23.8	4.5	4.3	18.8	66.8
保健衛生業	198	22,435	2.8	4.1	0.3	3.1	0.0	17.1	15.3	16.9	38.0	15.1	2.4	6.0	15.7	60.3
接客娯楽業	18	1,167	4.5	7.3	0.0	3.8	0.0	30.2	14.8	23.3	54.2	17.4	2.7	7.6	20.1	68.1
清掃・と畜業	23	2,424	6.9	12.4	0.0	4.3	0.0	24.3	7.1	15.2	37.7	15.1	3.0	4.4	13.3	75.5
その他	47	3,981	3.2	7.6	0.0	5.1	0.0	22.3	12.4	23.8	41.3	13.8	3.4	6.6	14.6	64.1
全産業合計	899	88,254	3.6	7.4	0.5	3.5	1.1	24.9	11.9	23.0	42.7	18.0	3.5	5.2	16.0	63.6

※定期健康診断実施結果報告書を集計したものである。

## 1 平成27年 特殊健康診断実施状況

区分 健診種別	実施事業場数	受診労働者数	有所見者数	有所見率(%)
有機溶剤等	517	5,314	504	9.5
鉛	61	1,197	67	5.6
特定化学物質	293	4,737	155	3.3
電離放射線	106	2,393	123	5.1
高気圧	4	32	0	0.0
石綿	7	19	0	0.0
合計	988	13,692	849	6.2

## 2 平成27年 業種別じん肺健康管理実施状況

業種名	区分	実施事業場数 じん肺健康診断	実施労働者数 じん肺健康診断	じん肺管理区分決定件数				
				管理1	管理2	管理3	管理4	計
製造業	化学工業	10	75	0	1	0	0	1
	窯業・土石製品製造業	16	134	3	5	0	0	8
	鉄鋼業	7	109	0	12	0	0	12
	非鉄金属製造業	7	59	0	6	0	0	6
	金属製品製造業	70	536	0	8	0	0	8
	一般機械器具製造業	34	210	0	2	0	0	2
	電気機械器具製造業	18	118	0	1	0	0	1
	輸送用機械器具製造業	10	57	0	0	0	0	0
	上記以外の製造	15	88	0	2	0	0	2
	小計	187	1,386	3	37	0	0	40
鉱業		14	94	0	4	0	0	4
建設業		25	108	0	1	0	0	1
上記以外の事業		20	149	0	1	0	0	1
計		246	1,737	3	43	0	0	46

平成28年度版

秋田の労働災害と労働衛生

秋田労働局